

在留資格認定証明書交付申請書の記入方法

2 枚目 申請人等作成用 2

21 身分又は地位

日本人の配偶者にチェックをいれます。

22 婚姻、出生又は縁組の届出先及び届出年月日

いつ、どこで婚姻届を出しましたか？ということです。

(1)は、日本での届出先です。通常は市区町村役場に婚姻届を提出したはずですが。例：新宿区役所、港区役所、甲府市役所

いつ届出たのか忘れてしまった場合は、戸籍謄本を見れば年月日が書いてあるはずですが。

(2)は、外国人配偶者の母国での届出先と年月日を記入します。例：中国広東民政局、中国上海民政局

23 申請人の勤務先等

申請人（日本に入国する予定の外国人）が既に日本での就職先が見つまっている場合に記入します。通常、これから来日する外国人配偶者が採用の内定をもらっているということはあまりないので、**なし**と記入します。

決まっている場合は内定先の会社名、所在地、電話番号、年収額を記入します。

24 滞在費支弁方法

日本での生活費はだれが、いくら出しますか？ということです。通常、日本人配偶者が身元保証人となるので、(1)では**身元保証人**にチェックをいれ、金額は身元保証人の収入額に合わせて毎月の支弁額をご記入ください。例：約 18 万円、約 25 万円

(1)以外で(2)と(3)に該当する場合はチェックをいれてください。特になにもなければ(2)と(3)は空欄で構いません。